



URL: <http://kyushu1-saiki.sakura.ne.jp/nippou-kaigan/nippoukaigan.html>

みなさん、シーニック・バイウェイという言葉を知っていますか？ シーニック・バイウェイとは、アメリカが発祥で景観のよい(シーニック)、寄り道(バイウェイ)という意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいる約123のルートがあります。

本誌では、九州風景街道の一つ「日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)」の活動や旬の地域資源等について、地域の皆さんや道路利用者の方々にご紹介するものです。

## 今月のシーニック・バイウェイ



### 鏡山から望む日豊海岸

延岡市北川町の鏡山(標高645m)からは、日豊海岸の雄大な景色を見渡すことができます。山頂には牧場、駐車場、広場等があり、ハングライダーやパラライダーなどの絶好のフライトスポットとしても人気があります。

(前面が熊野江海岸、左奥が島浦島)



## 地域資源（宝）の紹介コーナー

このコーナーでは、日豊海岸シーニック・バイウェイエリアの旬の地域資源（宝）等を紹介します



### 地域で活動する人



#### ◆中井 一萬(なかい かずま)さん

延岡市北浦町宮野浦地区には、四国八十八カ所の霊場から土を運び、四国の石を刻んで造られた、宮野浦八十八箇所の霊場があります。

この八十八カ所をお世話する中井一萬さんは、20年くらい前から遍路道や石仏の手入れを行い、また厳しい修行を行ってご詠歌やお経を覚え、八十八カ所を参りにくる人々に頼りにされる存在となっています。中井さんは、約12kmの遍路道に立てた道案内の立て札の交換作業や、参拝者の目を楽しませるための植樹なども行い、地域の宝である八十八箇所の霊場を守っています。



宮野浦八十八箇所について説明する中井さん  
(左上の写真は、宮野浦八十八箇所の1番大師)



### 自然・景観資源



#### ◆熊野江神社のヤッコソウ

(宮崎県延岡市熊野江町)

延岡市熊野江町の熊野江神社境内には市天然記念物の「ヤッコソウ」が自生しています。開花時の形が「奴さん」に似ているところから、その名前が付けました。

宮崎県北ではこの熊野江と、北浦町市振のみで自生が確認されています。ヤッコソウは、約4～5センチほどと小さく、10月末から11月にかけて花茎が開きはじめ、花を付けます。

熊野江神社の鳥居

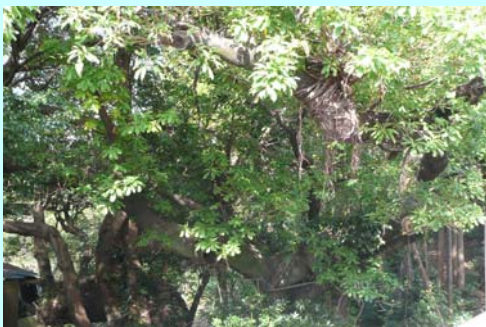


開花する前のヤッコソウ



開花したときのヤッコソウ

#### ◆天然記念物 河内田の「アコウ」(大分県佐伯市蒲江)



高さ:約15m、胸高周囲:約6m  
推定樹齢300年以上のアコウ

佐伯市蒲江・翔南中学校付近にアコウが自生しています。亜熱帯系の高木で、紀伊半島から南、特に鹿児島県の半島部の先端付近から南の海岸地方にアコウが多く生息しています。垂れた気根は互いに癒着して網状になり、最初に着生した他の幹を全くおおってしまいます。葉は長さ20cm内外の楕円形です。

大分県では佐賀関海岸の南側から見られますが、北側には全く生息していません。

参考文献:「蒲江浦の歴史散歩」坂本義明著

自然や歴史、食、人など旬な地域資源がありましたら、情報の提供をお願いします。





## 歴史・文化資源



### ◆葛原天神社の葛原神楽(大分県佐伯市蒲江)



県指定無形民族文化財の「葛原神楽」

葛原神楽は、葛原天神社の春・秋祭りの際に奉納されます。この神楽は明治の初めに旧大野郡清川村(現豊後大野市清川町)の御嶽流(おんだけりゅう)岩戸神楽を伝承したものです。演目ごとの構成や舞方に、古い姿を継承していることが高く評価され、昭和56年(1981年)3月、県の無形民俗文化財の指定を受けています。

秋の大祭(霜月祭り)は、11月12~13日に同神社にて開催されます。



## 食



### ◆北浦の「あげみ」

北浦の「あげみ」は、アジやウルメイワシ、エソなど、地元獲れの魚をミンチにして、塩や酒等で味付けして作った「すりみ」を、油で揚げたものです。素材そのもののシンプルな旨みを味わうことができます。



おばちゃんバイキングの様子



### ◆蒲江の「おばちゃんバイキング」

おばちゃんバイキングは、蒲江の賑やかな「おばちゃん」が作る地元の美味しい漁師料理です。

9月25日には一般食堂として認可を受け、プレオープンしました。今後、本格的な営業を開始し、地域食の普及に努めるようです。

## 活動のお知らせ

10月1日(土)、「道守大分会議」は、大分市の別大国道(田浦公園~うみたまご間)で歩道の一斉清掃と平成23年度総会・意見交換会を行いました。総会では、来年の別大国道の完全6車線化に合わせて沿道にマイツリーを植樹することなどを確認しました。

蒲江からは、「蒲江道づくりを考える女性の会」の富高会長ら11名が参加しました。



※道守とは「道」を舞台に、あるいはテーマに様々な活動を行っている人々を「道守」と名付け、その行動を「道守活動」といいます。



## お知らせ

# 延岡感動体験博覧会「えんぱく」が開催されます。

宮崎県北の魅力を詰め込んだ手作り体験プログラム「えんぱく」が、今年は10月15日から11月6日までの日程で、延岡市を中心に開催されます。

北浦周辺では、「気分はロビンソン・クルーソー シーカヤックで目指せ無人島」や、「北浦ブルーツーリズム2011秋 夜はビーチで星空観察」、「北浦の旬を豪快に！ 伊勢えびをさばいて食べちゃおう」などのプログラムが行われます。

他の地域でもさまざまな魅力的なプログラムが用意されています。



定置網巻上体験



シーカヤック体験

◆問い合わせ先:延岡観光協会  
TEL 0982-29-2155

## のじぎくコーナー

このコーナーでは、たかひら展望公園で実施中の「のじぎく再生プロジェクト」の近況を報告します。



## のじぎく祭りを開催します。

たかひら展望公園では、「のじぎく」が順調に育っています。「のじぎく」は、指定管理者「蒲江の海」の皆さんを中心に水やりや雑草とりを続けながら大切に育ててこられました。見頃となる11月13日(日)には「のじぎく」祭りを開催し、スケッチ大会やイエス・ノークイズ大会や餅まきなどが計画されています。開催時間は、10:00～15:00ごろまでです。

◆問い合わせ先:蒲江振興局 TEL 0972-42-1111

## 東九州自動車道建設情報



## 蒲江IC～北浦IC間の「葛原トンネル」が貫通

9月29日(木)、蒲江IC～北浦IC間の葛原トンネル(全長2778m)が貫通しました。

当日は、地区の住民や報道関係者が見守る中、大型重機(ブレイカ)により掘削し、貫通後、明るい光が差し込んだ瞬間、歓声と拍手が湧き上がりました。

この貫通で平成24年度開通予定である「蒲江IC～北浦IC間」の工事がまた一歩前進しました。



東九州自動車道(佐伯～北川間)の工事進捗状況写真が下記URLでご覧いただけます。

佐伯～県境間URL:<http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/higashisnchoku/higasikyuuushuu.html>

県境～北川間URL:<http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/douro/higasikyushu/index.html>

## ◆ 日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)のホームページ ◆

URL:<http://kyushu1-saiki.sakura.ne.jp/nippou-kaigan/nippoukaigan.html>

皆様からの情報提供をお待ちしております。

## 問い合わせ先

### 日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会

〒876-0831 大分県佐伯市大手町2丁目3番8号(佐伯市観光協会内)

tel 0972-23-1101 fax 0972-23-1146

(行政側問い合わせ先)

佐伯河川国道事務所 調査第二課  
tel 0972-22-1880 fax 0972-23-2726

延岡河川国道事務所 調査第二課  
tel 0982-31-1155 fax 0982-22-0489